

入院予定の患者様へ 入院時の新型コロナウイルス対応について

【新型コロナウイルス感染症とは】

新型コロナウイルス感染症の症状は、発熱、咳、筋肉痛、倦怠感、呼吸困難などが比較的多くみられ、頭痛、喀痰、下痢、味覚障害、嗅覚障害などを伴うこともあり、重症化するケースもあります。感染経路は、飛沫と接触感染、エアロゾルと呼ばれる更に小さな水分を含んだ状態の粒子を吸入することによります。症状が出る2日前からウイルスの増殖がみられ、感染の可能性があります。当院でも院内感染防止に努めております。



飛沫感染



接触感染



エアロゾル

【感染を防ぐためには】

マスク着用と、手指衛生、換気が重要です。マスクは不織布マスクを正しく鼻から顎まで覆うように着用してください。また、密閉された空間、密接な接触、多くの人が集まる密集を防ぐことも重要です。

三つの密に当てはまるような場所での会食等や大規模イベントの参加は、入院前7日間は控え、感染防止対策を徹底してください。



【入院後について】

1. マスク着用と手指衛生について

- 1) 院内では、ベッド上にお一人でいるときはマスクを外して頂いてかまいませんが、他の患者や職員と接する際、風邪症状がある場合には必ずマスクをしてください。もしも風邪症状がある場合は看護師にお知らせください。当院では不織布マスクの使用を推奨いたします。入院時に準備いただきますようお願いいたします。(当院の売店、正面玄関脇自動販売機でも購入可能です。)
- 2) 食事の前、トイレの後、多くの人が触ると思われる場所を触った後には手指衛生を行ってください。院内の手指消毒剤もご利用いただけます。



2.面会について

ご家族、ご親戚、関係者の皆様の病棟への立ち入りは、医師からの説明時、手術時、病院から依頼があった場合等に限定されています。ご家族、ご親戚、関係者の皆様にもご連絡くださいますようお願いいたします。

3.医師からの説明時、手術、病院からの依頼で来院される場合の注意点

- 1) 医師から要請があった場合、ご家族等の来院は原則 1 人のみとし、必ずマスク着用(不織布マスク)をお願い致します。
- 2) 来院前には体温測定を行い、37.0 度以上の発熱がないことをご確認いただき、発熱がある場合や、呼吸器症状や倦怠感がある場合には来院をご遠慮ください。
- 3) 7 日以内に高熱や呼吸器症状のある方と接触した方はご遠慮ください。
- 4) 来院後、病棟受付で「面会チェック表」をご記入いただきます。記入後の用紙を看護師が確認し、内容に問題がある場合には面会をお断りする場合があります。
- 5) 病院から依頼があった場合で、上記の理由で来院できない場合には、025-285-8811 までご連絡ください。

4. 入院中の一階ホールでの滞在について

複数の外来患者さんが来院され、病棟と比較して感染リスクが高い環境です。入院中一階ホールでの滞在時間は 15 分以内にとどめるようお願いいたします。尚、一階での面会もご遠慮ください。

5. 入院時検査について

入院時に発熱や症状、疑いのある方との接触がある場合、新型コロナウイルスの検査をさせていただきます。検体は鼻咽頭ぬぐい液を採取します。検査結果は検査当日にお知らせいたします。検査結果がでるまで一階ホールでお待ちいただきます。

